

いせさき能
第12回

高砂

たかさぎ



平成29年

1月21日
[土]

13時開演 [12時開場]

伊勢崎市境総合文化センター

「天ホール」

独吟 番外曲「親任(大聖寺)」加藤眞悟 仕舞 「網之段」梅若万三郎
狂言 「昆布売」大藏彌太郎 能 「高砂」加藤眞悟

◆ 席・料金 全席指定

S席/3,000円(友の会2,700円) A席(一般)/2,000円(友の会1,800円) A席(高校生以下)/1,000円(友の会900円)

◆ チケット発売

10月20日(木) 9時から友の会会員電話先行予約(境総合文化センターのみで受付/席の指定はできません)

10月22日(土) 9時から窓口発売、13時から電話予約

※未就学時の入場はご遠慮ください。

◆主催:いせさき能実行委員会 ◆主管:(公財)伊勢崎市公共施設管理公社 ◆後援:伊勢崎市・伊勢崎市教育委員会・伊勢崎市観光物産協会

◆協力:眞謡会 ◆プレイガイド 伊勢崎市境総合文化センター・伊勢崎市文化会館・赤堀芸術文化プラザ

◆お問い合わせ 伊勢崎市境総合文化センター TEL0270-76-2222

いせさき 能 高砂

たかきん

平成29年
1月21日 土
午後1時から
午後4時頃まで

番組

① 独吟「親任(大聖寺)」 加藤眞悟

② 「高砂」を謡ってみよう
みなさんで「高砂」を謡ってみませんか

指導 加藤眞悟
小鼓 幸 信吾
大鼓 亀井広忠

③ 「高砂」のお話 伊海孝充

④ 仕舞「網之段」 梅若万三郎

⑤ 狂言「昆布売」 シテ 大藏彌太郎
アド 田熊力也

⑥ 能「高砂」
シテ 加藤眞悟
ツレ 梅若泰志
ワキ 安田 登
間狂言 大藏教義
笛 栗林祐輔
小鼓 幸 信吾
大鼓 亀井広忠
太鼓 梶谷英樹

あらすじ

独吟「親任(大聖寺)」

大聖寺の尊堯はさる人の子息である花菊・千満を匿っていましたが、敵対する那波成澄から引き渡しを求められ、心じなければ寺を焼け打ちにすものと脅迫されます。花菊は自分を引き渡すように求め、千満も兄の身代わりになることを求めますが、親任をはじめとした衆徒は固結して成澄を討つことを決めます。寺の能力の機転により、成澄らに酒をあたえ、油断に乗じて衆徒たちは攻め立てると、花菊・千満もこれに加わり、成澄を征伐しました。別名「大聖寺」。戦国時代のワキ役者で能作者の観世長俊作。視覚的に派手な能を数多く作った長俊らしい華やかな合戦物語です。今年も独吟という上演形式で曲の一部を一人で謡います。

仕舞「網之段」

常陸の国(茨城県)の桜川、磯部寺の僧(ワキ)が最近弟子となった稚児(子方)を連れて花見に出かけると、美しい網をもつて川面に散り浮く桜の花びらをすくい取っている狂女(シテ)に出会います。狂女は我が子と離れはなれなくなった悲しみで狂乱していますが、僧の稚児こそが探求していた我が子でした。世阿弥作の名作。能「桜川」の桜尽くしの場面(網之段)を紋服袴で舞います。

狂言「昆布売」

大名(シテ)が外出するのにお供の者がいないので、適当な者がいたらお伴をさせようという往来で待っている。若狭の小浜の昆布を売り歩く男(アド)に出会います。大名は無理やり太刀を持たせると、怒った昆布売は大名が油断した隙に、太刀を抜いて脅し、大名に昆布を色々な売り声で売らせます。

能「高砂」

九州阿蘇の宮の神主友成(ワキ)が京都に行く途中、高砂の浦で松の根元を掃き清める尉(前シテ)と鱷(ツレ)に出会います。尉は和歌の徳と国家の安寧、「相生の松」のめでたい云われ、播磨(兵庫県)の高砂と摂津(大阪府)の住吉と住家は別だが永く契りを結んでる相生の松について語り、自分こそはその松の精であると明かすと、小舟に乗りはるか沖に消え失せてしまいます。(中入で間狂言の説明があります)
「高砂やこの浦船に帆をかけて」と船に乗って住吉に着いた友成の目の前に、月明かりの浜辺で住吉明神(後シテ)が、颯爽と現れて、舞(神舞)を舞い天下泰平を祝福します。世阿弥作の協能。

お抹茶のおもてなしがあります

●先着順・無料・11時受付・1階ロビーにて

着物で来場の方に粗品贈呈

●伊勢崎市観光物産協会提供のクリアファイル(先着100名様)

展示コーナー(ただし上演中は閉鎖)

●「高砂」に関する能面・能装束、風喜人氏による書の展示、市内在住の友禅作家:石原清紫氏の着物の展示。

和服の着付けサポート～着物でお能を鑑賞しませんか～

・着物は持っているが一人では着られない方に着付けのお手伝いをします。
・事前申込制(先着10名様/12月1日から受け付け開始)
・申込先・お問合せ:携帯電話 080-5532-6248(斎藤)
携帯メール hanagoromo.kimono@ezweb.ne.jp

関連プログラム ※参加は無料

能楽講演会「能「高砂」のお話」と和のおもてなし

- 日時 平成28年12月11日(日) 午後1時30分から午後3時30分まで
- 場所 伊勢崎市図書館(伊勢崎市曲輪町22-21)
- 内容 能「高砂」のお話 講師・加藤眞悟
- 対象者 どなたでもご参加いただけます

【同時開催】～能面・能装束の展示～

平成28年12月1日(木)から11日(日)まで
午前9時から午後5時まで(閉館日を除く)
図書館2階

お抹茶のおもてなしがあります。



伊勢崎市境総合文化センター
〒370-0104 伊勢崎市境木島818 TEL. 0270-76-2222
<http://www.12.wind.ne.jp/sakaibunka/>



伊勢崎市図書館
伊勢崎市曲輪町22-21 TEL. 0270-23-2346
<http://www.library.isesaki.gunma.jp/>